

分詞の定着ドリル(場面で選ぶ→対話完成→まちがい診療所→自分の番+解答)

Class _____ No. _____ Name _____

■ 分詞のきほん 動詞の形を変えて、名詞にくっつけて説明する。

～ing(現在分詞)=している側: the boy **running** over there(走っている少年)／過去分詞=される側: a letter **written** in English(英語で書かれた手紙)

語順ルール: 説明が1語だけなら名詞の前(a **sleeping** cat)、2語以上なら名詞の後ろ(a cat **sleeping on the sofa**)。

🎯 ゴール: 「している／される」で形を選ぶ → 語順ルールが使える → まわりの人・物を分詞で実況できる

1 ウォームアップ 「している側」なら ing、「される側」なら過去分詞——形を書こう。

泳いでいる少女 the girl() in the pool	ゆで卵(ゆでられた卵) a() egg
こわれた時計 a() clock	ピアノをひいている男性 the man() the piano

2 場面で選ぶ 正しいほうを○でかこもう。※「している側」か「される側」かで決める！

(1) 教室で友だちをさがす	The boy(reading / read) a book by the window is Ken.
(2) おみやげの説明	This is a doll(making / made) in Kyoto.
(3) 公園の実況	Look at the dog(running / run) after the ball!
(4) 外国語の授業で	This is a song(singing / sung) all over the world.
(5) 朝の教室	The girl(talking / talked) with Ms. Sato is a new student.
(6) 昼食の話	I ate a sandwich(making / made) by my father.

✓ 迷ったら日本語にして「している側」(→ing)される側？(→過去分詞)。(2)(4)(6)は物＝作られる・歌われる側。

3 対話を完成 文化祭の写真を見ながら。()に1語ずつ書いて対話をつなげよう。

A: Look at this picture! The girl(①) on the stage is me.(ステージでおどっている)

B: Wow! Who is the boy(②) a guitar?(ギターをひいている)

A: That's Ken. And these are cookies(③) by our class.(クラスで作られた)

B: They look good! What's this? A poster(④) in English?(英語で書かれた)

A: Yes! It was(⑤) by Emi. She loves art.(エミによってデザインされた)

✓ ①②は人が「している側」、③④⑤は物が「される側」。写真の実況は分詞の得意ワザ。

4 まちがい診療所 正しい文には○、まちがいがあれば直して書こう。

(1) The man standing at the door is our coach.	
(2) I have a watch giving by my grandfather.	
(3) Do you know the sleeping baby on the bed?(語順に注意！)	
(4) The language speaking in Brazil is Portuguese.	
【考える1問】(4)はなぜまちがい？日本語で一言:	

✓ (2)(4)は「される側」なのにing。(3)は説明が2語以上(on the bedつき)——名詞の前？後ろ？

5 語順ビルド 日本語に合うように、語を並べかえて書こう。(文頭は大文字に)

(1) 向こうでサッカーをしている少年たちは私のクラスメイトです。 [soccer / the boys / playing / over there / are / my classmates / .]	
(2) これは100年前に建てられた家です。 [a house / this / built / is / 100 years ago / .]	

6 自分の番「教室・学校実況中継」を分詞で3文！ 今まわりに見える人・物を英語にしよう。

(1) ～している人(The boy[girl] ~ing ... is)	
(2) ～された物(This is a[the] ~ made[written / used])	
(3) 自由に1文(好きな作品・持ち物の紹介でも OK)	

✓ 書けたらチェック: している側はing? される側は過去分詞? 2語以上の説明は名詞の後ろ?

☆豆ポイント! 分詞の見分けは「名詞が自分ですら ing、されるなら過去分詞」。boiling water(沸いている湯)／boiled water(沸かされた湯＝湯ざまし)——形が変わると意味まで変わる! そしてこの「名詞を後ろから説明する」感覚は、次に習う関係代名詞にそのままつながる。

分詞の定着ドリル(場面で選ぶ→対話完成→まちがい診療所→自分の番+解答)【解答・かんたん解説】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 ウォームアップ

swimming / broken / boiled / playing

1語(broken, boiled)は名詞の前、2語以上(in the pool つき)は名詞の後ろ——語順もセットで確認。

2 場面で選ぶ

(1) reading (2) made (3) running (4) sung (5) talking (6) made

人は「している側」が多く、物は「される側」が多い——ただし決めるのはあくまで意味。

3 対話を完成

① dancing ② playing ③ made(bakedも可) ④ written ⑤ designed(madeも可)

写真・絵の描写は高校入試の英作文・スピーキングテストの定番。このフレームごと覚えよう。

4 まちがい診療所

(1) ○(直すところなし) (2) I have a watch given by my grandfather.(あたえられた→過去分詞)

(3) Do you know the baby sleeping on the bed?(2語以上の説明は名詞の後ろ) (4) The language spoken in Brazil is Portuguese.(話される→spoken)

【考える1問】の例:「言語は『話す』のではなく『話される』側だから、speakingではなく過去分詞spoken」など。

5・6 語順ビルド／自分の番(例)

5(1) The boys playing soccer over there are my classmates. (2) This is a house built 100 years ago.

6の例: (1) The girl sitting next to me is drawing manga. (2) This is a pencil case made in France. (3) I like stories written by Higashino Keigo.

6は内容自由。ing／過去分詞の選択と語順(2語以上は後ろ)ができていれば正解。

■ まちがいが多かった人へ(学び直しコース)

①豆ポイント「するならing、されるなら過去分詞」を音読 → ②「2」の全問で名詞に○・「する／される」をメモ → ③「4」の(4)をペ
アに説明 → ④ 先生に「6」を見せてチェックをもらう